

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、立替金、未払金、前受金、預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現金預金	16,235,318	14,112,181
未収金	179,749	160,402
前払金	145,150	143,400
立替金	3,928	0
<b>合計</b>	<b>16,564,145</b>	<b>14,415,983</b>
未払金	540,581	668,321
前受金	14,198	1,848
預り金	5,715,094	5,230,274
<b>合計</b>	<b>6,269,873</b>	<b>5,900,443</b>
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>10,294,272</b>	<b>8,515,540</b>

### 3 科目間の流用について

- (1) 予算科目のうち、コンベンション推進事業費支出－コンベンション支援活動費支出 100,000 円を、コンベンション推進事業費支出－コンベンション誘致活動費支出に流用した。(注1)

科 目	現計予算額	科目間流用額	流用後予算額
コンベンション推進事業費支出－ コンベンション誘致活動費支出	1,446,000	100,000	1,546,000
コンベンション推進事業費支出－ コンベンション支援活動費支出	3,768,000	△100,000	3,668,000

- (2) 予算科目のうち、観光振興事業費支出－インバウンド商談会事業費支出 570,000 円、観光振興事業費支出－観光情報発信事業費支出 250,000 円を、観光振興事業費支出－観光誘致事業費支出 190,000 円、観光振興事業費支出－観光行事開催・支援費支出 630,000 円に流用した。(注2)

科 目	現計予算額	科目間流用額	流用後予算額
観光振興事業費支出－ 観光誘致事業費支出	3,947,000	190,000	4,137,000
観光振興事業費支出－ 観光行事開催・支援費支出	2,865,000	630,000	3,495,000
観光振興事業費支出－ インバウンド商談会事業費支出	4,180,000	△570,000	3,610,000
観光振興事業費支出－ 観光情報発信事業費支出	600,000	△250,000	350,000

- (3) 予算科目のうち、広報宣伝事業費支出－インターネット発信費支出 710,000 円を、広報宣伝事業費支出－その他宣伝活動費支出に流用した。(注3)

科 目	現計予算額	科目間流用額	流用後予算額
広報宣伝事業費支出－ その他宣伝活動費支出	210,000	710,000	920,000
広報宣伝事業費支出－ インターネット発信費支出	2,250,000	△710,000	1,540,000

- (4) 予算科目のうち、管理費支出－光熱水料費支出 65,000 円、管理費支出－印刷製本費支出 54,000 円、管理費支出－租税公課支出 16,000 円を、管理費支出－通信運搬費支出 65,000 円、管理費支出－消耗品費支出 54,000 円、管理費支出－雑支出 16,000 円、に流用した。(注4)

科 目	現計予算額	科目間流用額	流用後予算額
管理費支出－通信運搬費支出	780,000	65,000	845,000
管理費支出－消耗品費支出	1,190,000	54,000	1,244,000
管理費支出－雑支出	160,000	16,000	176,000
管理費支出－光熱水料費支出	732,000	△65,000	667,000
管理費支出－印刷製本費支出	520,000	△54,000	466,000
管理費支出－租税公課支出	50,000	△16,000	34,000